

### 美南駅東口区画整理の課題 が表面化、問題解決が急務

齋藤 詔治



**問** 吉川美南駅東口区画整理事業の推進状況は、多くの課題が表面化しており、スムーズとは見受けられない。①盛土工事の為の搬入土が予定通り搬入されていない。②土地所有権者の仮換地の未同意による工事箇所の請負変更契約が行われている。③保留地処分が予定通り進んでいない（価格も土地公示価格や路線価格、周辺取引価格に比べ安価）。このような状況下で新たに商業業務ゾーン4.4haの事業者募集がされ、売買価格1坪約44万6千円でこれも安すぎる。またこれに隣接する吉川美南駅前の1等地で面積1.2ha（市への現地換地）、商業業務ゾーンの1部が区画整理事業地内でありながら、好立地なのに低減歩率で別途企業へ売却処分が進められている。地権者への負担や当時の用地先行取得理由を考慮すると大きな問題ではないのか。

**答** 当該用地につきましては、業務系用地とする為、平成20年に土地開発公社名で取得、この度、市が一般会計により用地の買戻しを行い、吉川市が一地主権者として、今後企業への売却等を進めて参ります。また当該用地の減歩率については約42%で試算しております。

### 三郷北部土地区画整理に伴う 道庭地区への影響

成本 直寛



**問** 大型車の進入・往来や交通量増加等、今までと生活が一変してしまうのではないかと不安な声が上がっております。道庭地区の生活道路への影響についてどう捉えていますか。

**答** 現在、三郷市へ対して大型車の進入防止や迂回対策について協議をしていただくよう、計画に対する意見を提出しています。今後も生活道路に影響が出ないように進捗状況の確認をし、完了後についても協議・要望を行います。

**問** 道庭地区周辺では災害時の避難場所に対して関心が非常に高まっています。十分な非難ができるのかと不安な声も耳にします。三郷北部地区に大型商業施設が建造された際は、一時避難場所等の災害協定を結ぶことが必要と考えますがどのように捉えていますか？

**答** 駅南地区避難所の中曽根小・ワンダーランドに加え、より多くの避難所を開設するため吉川中・美南小も開設していきたいと考えております。また、既存の民間事業者と協議を進めています。三郷北部地区の商業施設との協定は建物の用途や建築規模等を見極めながら必要性について検討していきたいと考えております。

### 小中学校の「一斉休業」を問う

稲垣 茂行



**問** 「臨時休業」決定に至る検討経過と「休業」の法的根拠は。

**答** 安倍首相の要請を受け、2月28日に市の対策本部会議で決定。学校保健安全法第20条に基づくもの。

**問** 学校休業期間中の連絡体制と自宅学習の実施及び成果の確認は。

**答** 学校と教育委員会との連携は、2月より臨時校長会を繰り返し開催。自宅学習は児童・生徒へ課題を配布。回収し点検。

**問** 二重リスクの中での学校再開の対策は。

**答** 状況に応じマスクを外す等を指示。教室の室温についてもエアコンの温度設定を柔軟に対応し、換気を徹底した。

**問** ICT教育と対面教育との関係。

**答** これまでの教育実践とICTのベストミックスを図り、「情報活用能力」を高める。

**問** なぜこれまでのように段階的対応をせずに、いきなり「一斉休業」としたのか。

**答** 首相・県知事の要請を受け、他自治体の対応も確認。苦渋の決断をした。学校に子ども達が通えないことは、最も辛いこと。

### 安全安心のまちづくりについて

松崎 誠



**問** 野田橋付近の交通渋滞解消への取り組みと東埼玉道路と浦和野田線の整備について、私たち自民党会派では、菅内閣発足後、内閣府副大臣に就任した三ツ林裕巳副大臣と副大臣室で「地方財源の充実に向けた国施策に対して」9項目からの要望書を届け意見交換してきました。東埼玉道路と慢性的な野田橋付近の交通渋滞解消のためには野田橋の架け替えを含む浦和野田線の4車線化の早期完成が望まれており早期着工と予算要望をお願いしてきたところです。そこで現在、市はどのような要望活動をされていて、また、市としての考え方について伺います。

**答** 浦和野田線の早期完成を図るため4市1町で構成する建設期成同盟では毎年、埼玉県、千葉県への要望活動を行っています。また、令和2年度からは国交省、財務省に対しても要望活動を行ってきました。また、令和元年度に新規事業化が発表された東埼玉道路についても、当市の経済発展はもとより災害時の復旧活動や物資輸送等、重要な役割を果たすものと考えており引き続き関係機関に要望活動を積極的に行ってまいります。